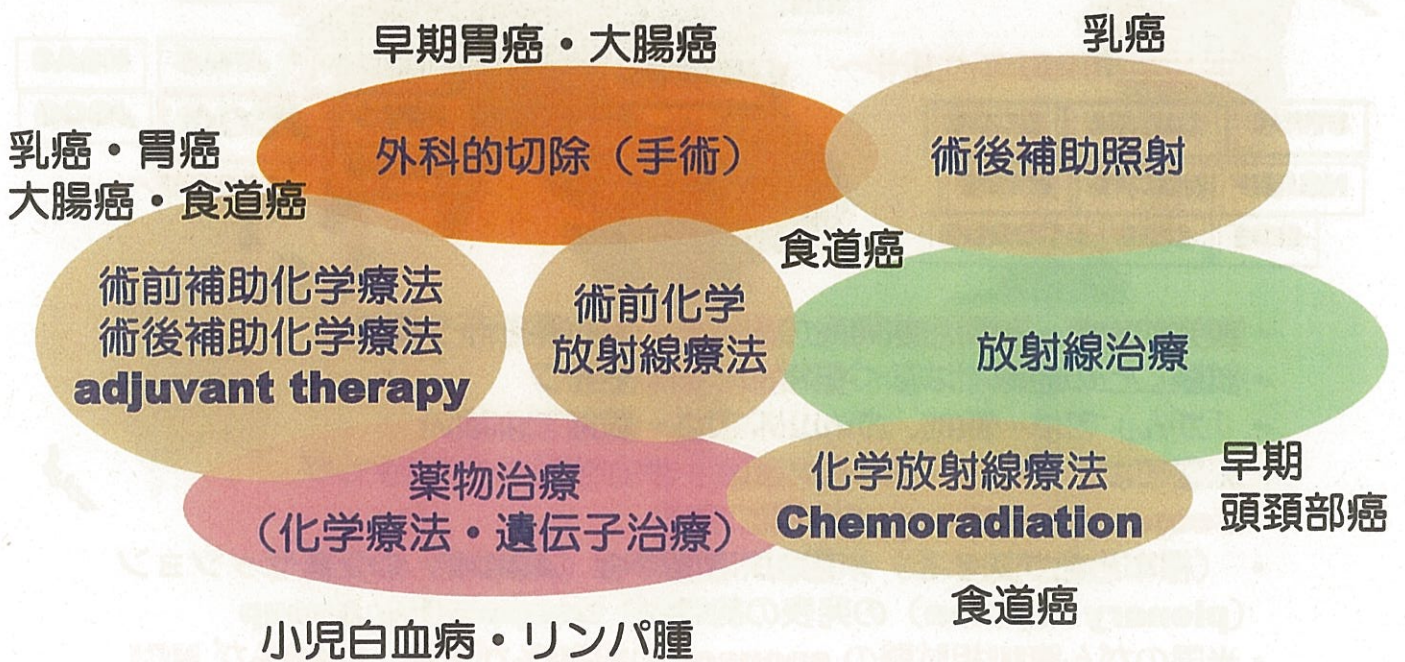


# 希少がん医療・支援のあり方に関する検討会 Cooperative Group・JCOG

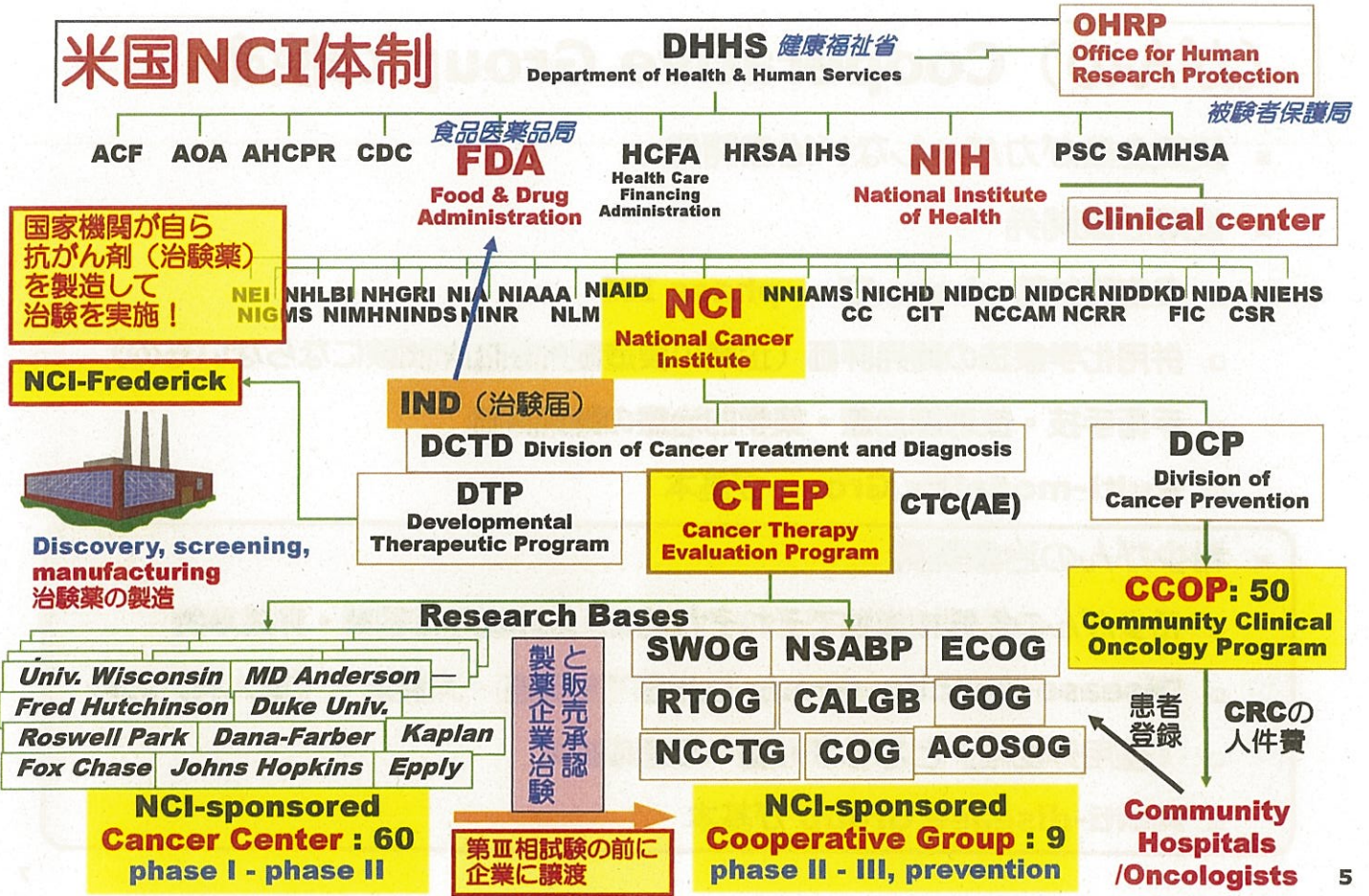
国立がん研究センター  
研究支援センター研究推進部  
/JCOGデータセンター  
福田治彦

## がん治療の特徴：集学的治療 Multi-modality therapy



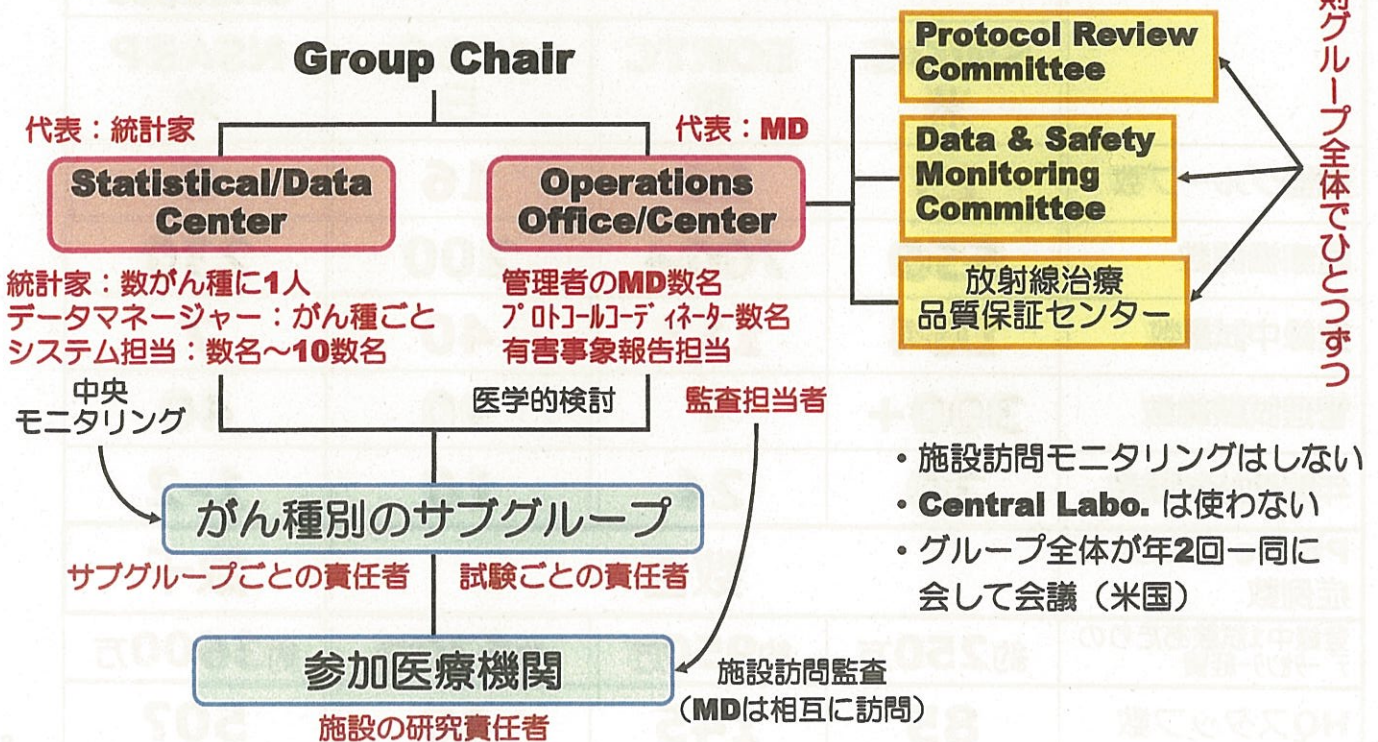


# 米国NCI体制



# がんの Cooperative Group の仕組み

- 試験ごとではない恒常的な組織



## (がんの) Cooperative Group の使命

- 製薬企業がカバーしない治療開発
- 後期治療開発
  - 多施設共同 phase II ~ phase III
  - 併用化学療法の開発評価 (企業の製造販売後臨床試験にならないもの)
  - 手術手技・放射線治療・集学的治療の開発評価
  - Multi-modality Group が基本
- 希少がんの治療開発
  - 希少がんの各領域単独でそれぞれ組織/人の維持は困難・非効率的
  - Disease-specific Group は米国でも乳癌・大腸癌・(婦人科)のみ
  - 「適用外使用」となるがん種への適応拡大
  - Multi-disease Group が基本

7

## Cooperative Group の規模

	Multi-disease group			Disease-oriented
	SWOG 米	EORTC 欧	JCOG 日	NSABP 米
臓器グループ数	<b>13</b>	<b>22</b>	<b>16</b>	<b>2</b>
医療機関数	<b>550</b>	<b>700+</b>	<b>200</b>	<b>230</b>
登録中試験数	<b>104</b>	<b>113</b>	<b>40</b>	<b>7</b>
管理試験総数	<b>300+</b>	<b>?</b>	<b>90</b>	<b>40</b>
年間開始試験数	<b>30</b>	<b>24</b>	<b>10</b>	<b>1-2</b>
Phase IIIの 症例数	<b>数百</b>			<b>数千</b>
登録中1試験あたりの データセンター経費	<b>約250万</b>	<b>約950万</b>	<b>約570万</b>	<b>約3600万</b>
HQスタッフ数	<b>85</b>	<b>145</b>	<b>40</b>	<b>50?</b>

8

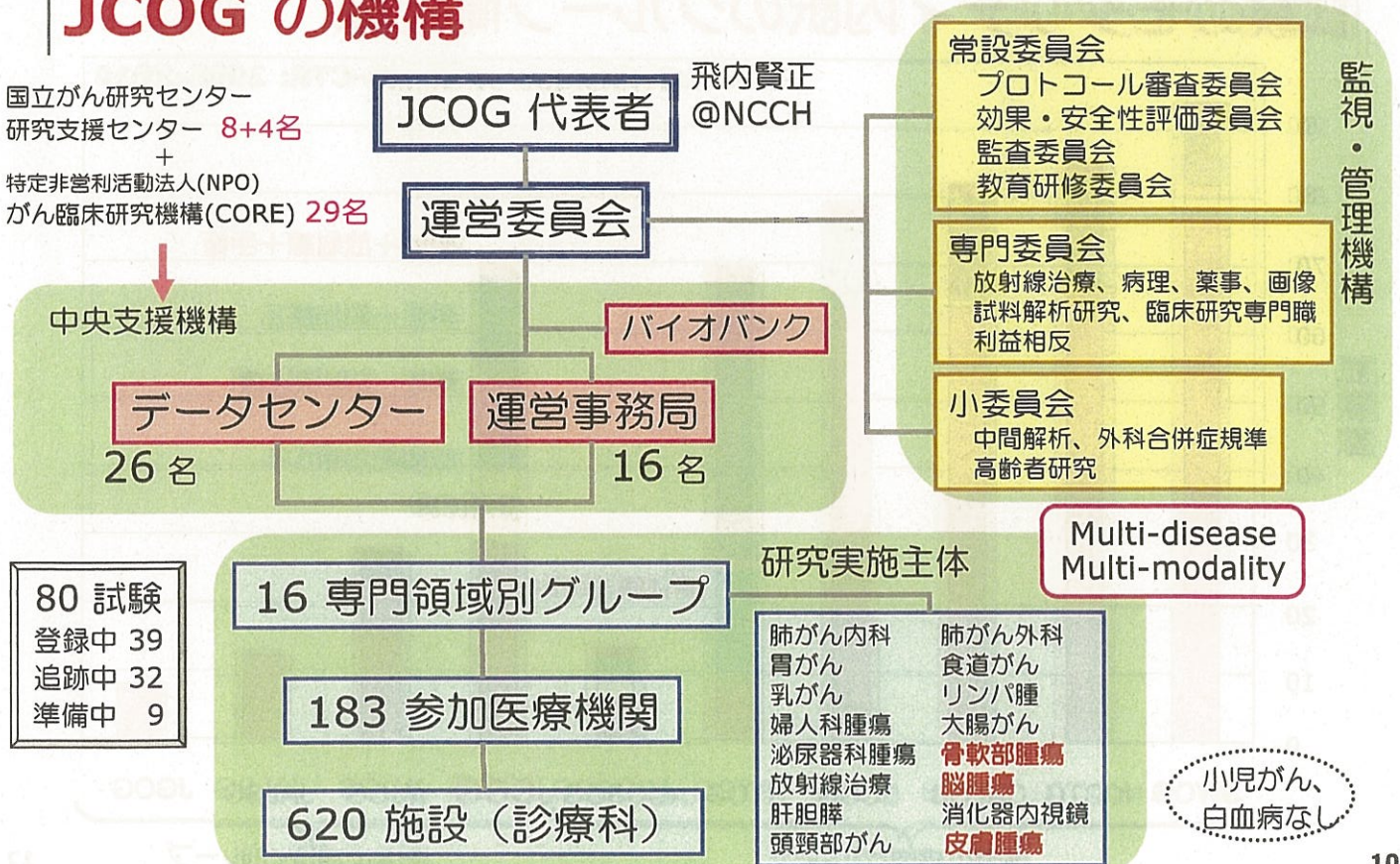
# JCOGとは？

## Japan Clinical Oncology Group (日本臨床腫瘍研究グループ)

- 国立がん研究センター研究開発費研究班  
(~H21厚生労働省がん研究助成金)  
を中心とする**多施設共同臨床研究グループ**  
+ 厚生労働科学研究 **23班**  
(~H25：第3次対がん総合戦略研究事業—がん臨床研究事業  
H26~：革新的がん医療実用化研究事業)
- 法人格を有さない**任意団体**
- **2014年現在 32の研究班の集合体**

9

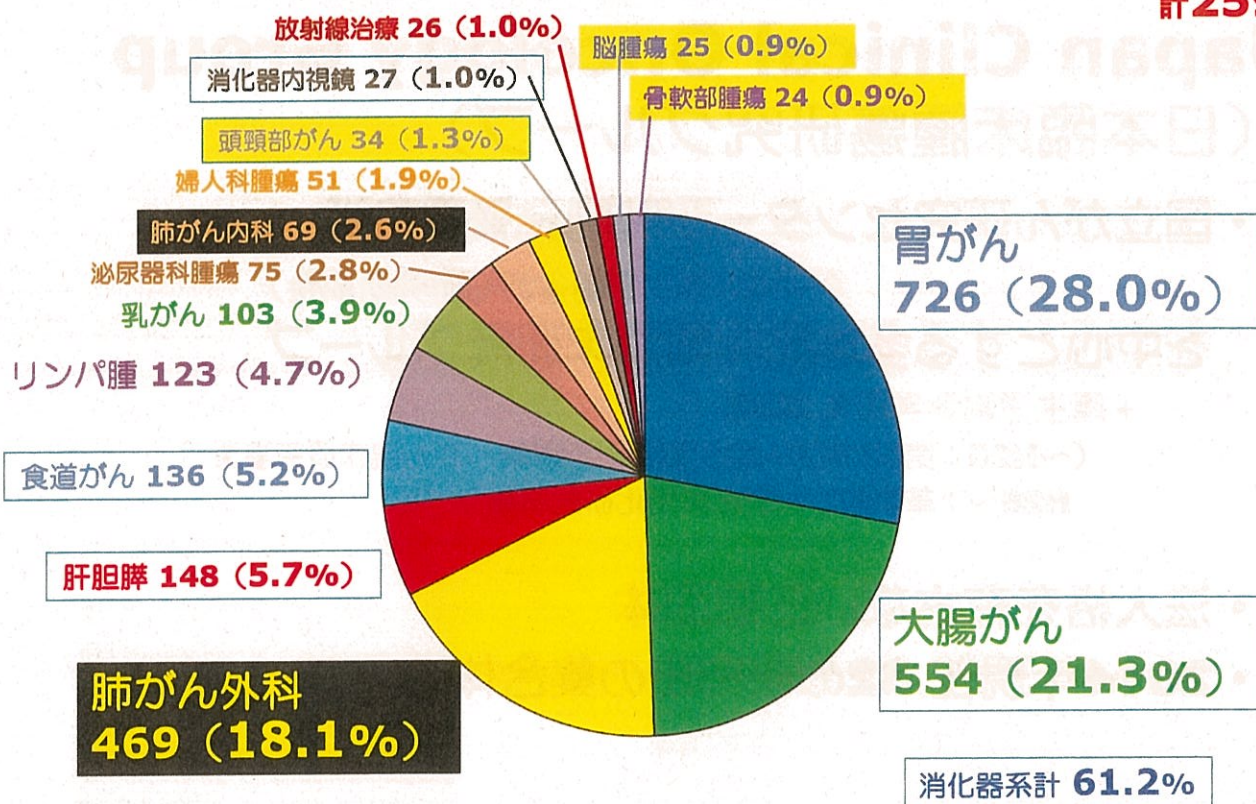
## JCOG の機構



10

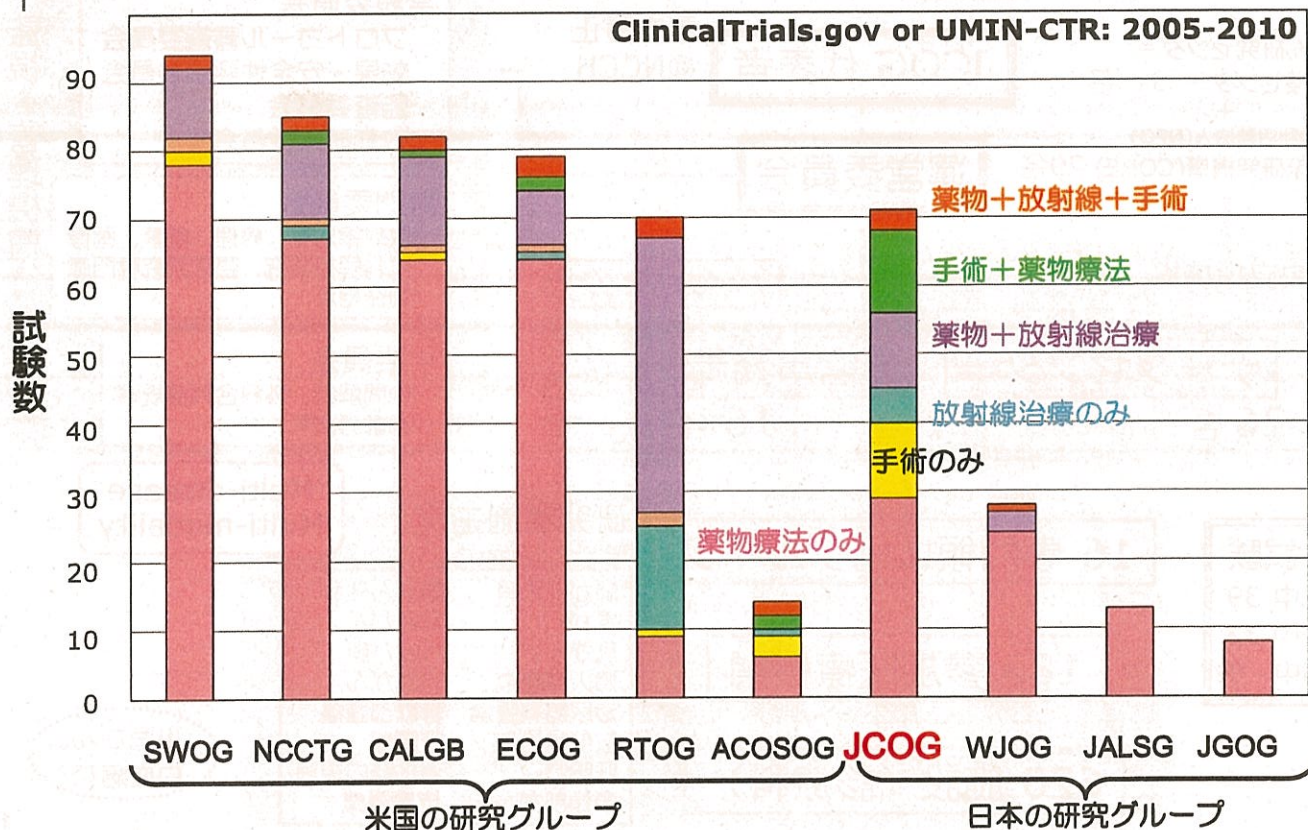
# グループ別患者登録数 (2013.4~2014.3)

計2590例



11

# 試験のモダリティ内訳のグループ間比較



12

### JCOG骨軟部腫瘍グループ 30施設

北海道がんセンター
札幌医科大学
東北大学病院
千葉県がんセンター
国立がん研究センター中央病院
日本大学医学部附属板橋病院
杏林大学医学部
慶應義塾大学病院
東京医科歯科大学
がん研究会有明病院
順天堂大学医学部附属順天堂医院
帝京大学医学部
横浜市立大学附属病院
神奈川県立がんセンター
新潟県立がんセンター新潟病院
岐阜大学医学部
静岡県立静岡がんセンター
愛知県がんセンター中央病院
名古屋大学医学部
三重大学医学部
京都大学医学部附属病院
大阪大学医学部
大阪府立成人病センター
神戸大学医学部
岡山大学病院
広島大学病院
九州がんセンター
久留米大学医学部
九州大学病院
大分大学医学部附属病院

### JCOG脳腫瘍グループ 35施設 (ガンマナイフ施設除く)

北海道大学病院
中村記念病院
弘前大学医学部附属病院
岩手医科大学
東北大学病院
山形大学医学部
筑波大学医学医療系
埼玉医科大学国際医療センター
千葉大学医学部
国立がん研究センター中央病院
日本大学医学部附属板橋病院
杏林大学医学部
東京女子医科大学
慶應義塾大学病院
東京大学医学部
横浜市立大学附属病院
北里大学医学部
新潟大学医学部総合病院
静岡県立静岡がんセンター
名古屋大学医学部
藤田保健衛生大学
京都大学医学部附属病院
大阪大学医学部
大阪府立成人病センター
関西医科大学附属枚方病院
神戸大学医学部
広島大学病院
愛媛大学医学部附属病院
久留米大学医学部
九州大学病院
長崎大学病院
熊本大学医学部
大分大学医学部附属病院
宮崎大学医学部附属病院
鹿児島大学医学部・歯学部附属病院

### JCOG皮膚腫瘍グループ 17施設

北海道大学病院
旭川医科大学
筑波大学医学医療系
埼玉医科大学国際医療センター
埼玉医科大学病院
国立がん研究センター中央病院
東京大学医学部
新潟県立がんセンター新潟病院
富山県立中央病院
信州大学医学部
静岡県立静岡がんセンター
名古屋大学医学部
大阪医療センター
福岡大学医学部
九州大学病院
熊本大学医学部
鹿児島医療センター

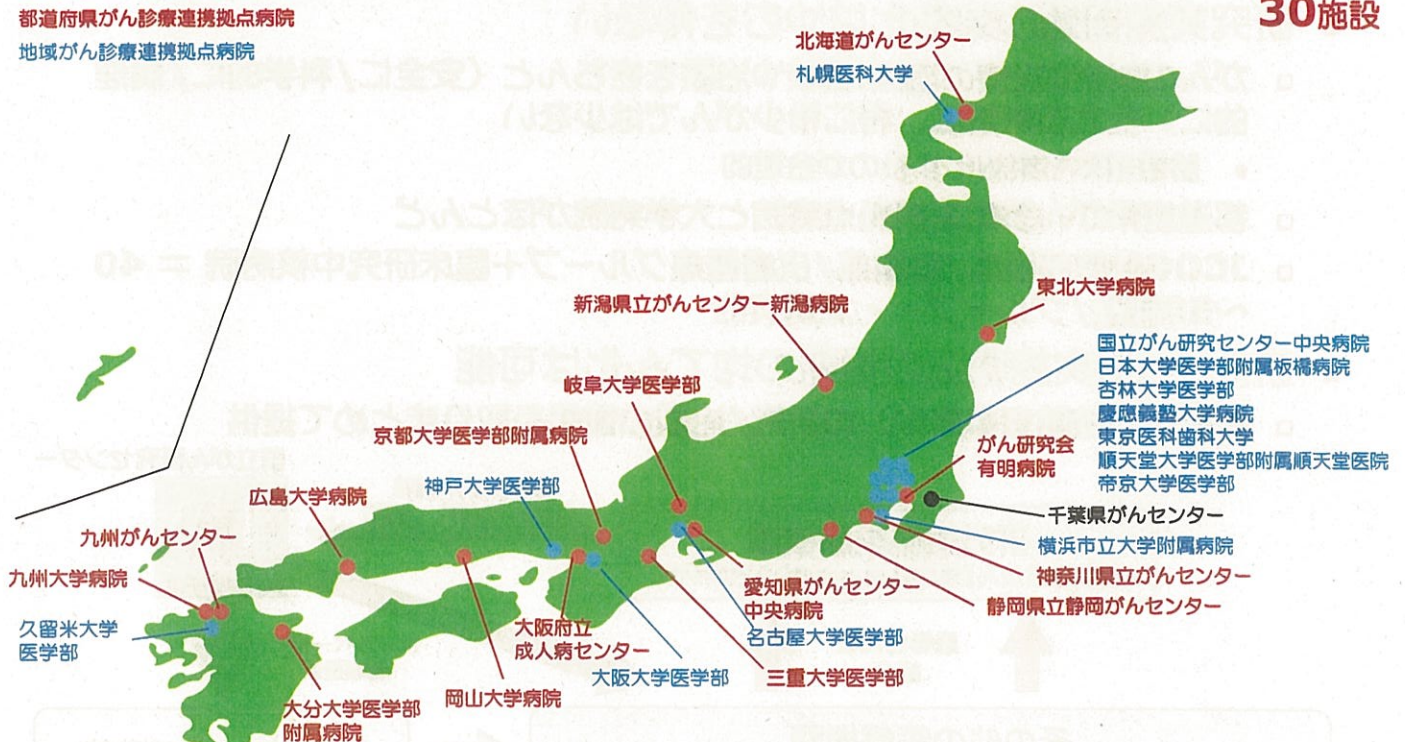
都道府県がん診療連携拠点病院

地域がん診療連携拠点病院

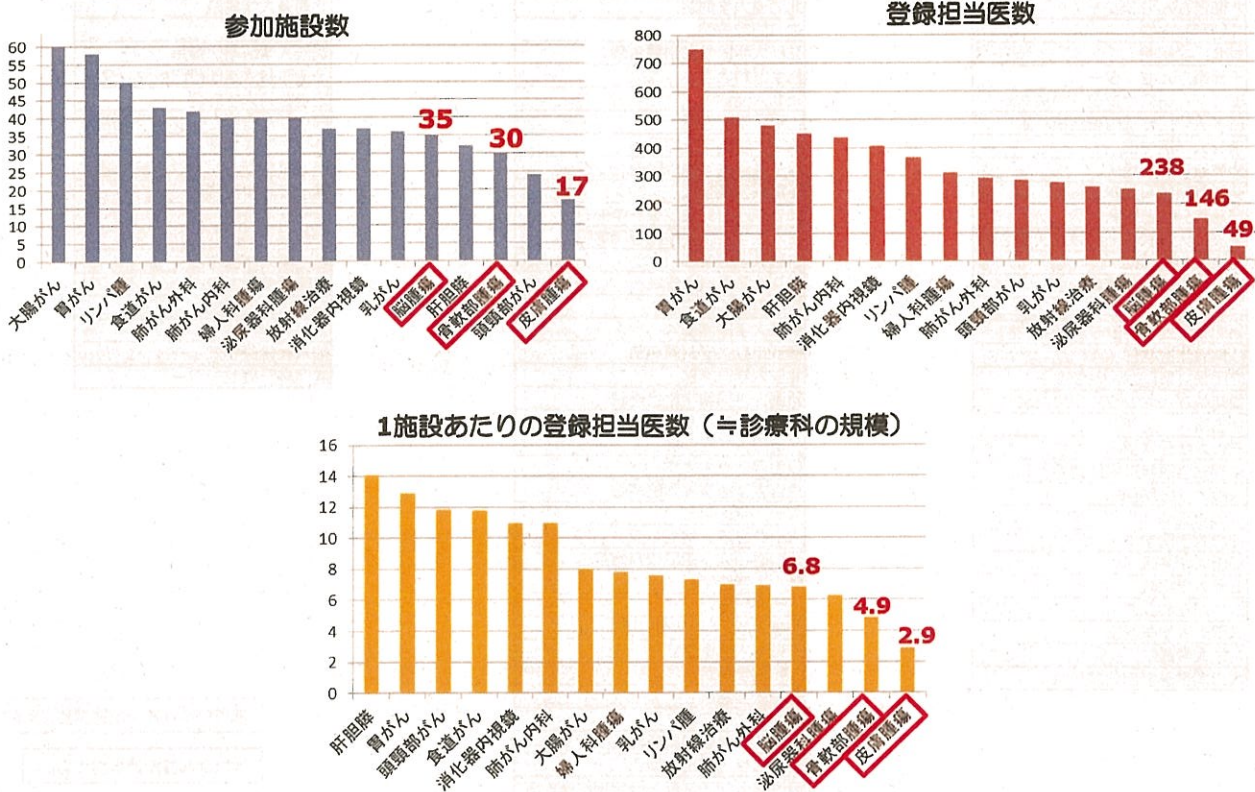
## JCOG骨軟部腫瘍グループ参加施設

都道府県がん診療連携拠点病院  
地域がん診療連携拠点病院

30施設

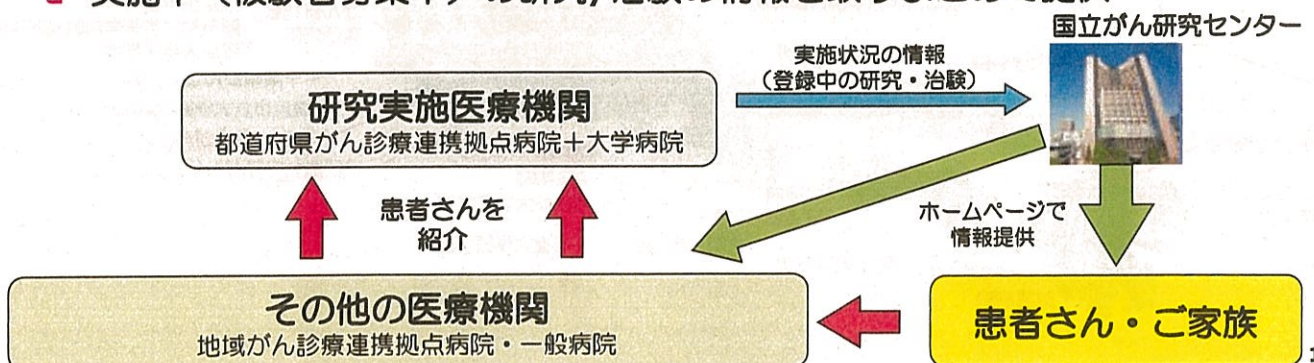


# JCOGのグループ別参加施設数・担当医数



## 均てん化と集約化 (私見)

- 研究実施機関の集約化はやむを得ない
  - がんの集学的治療の臨床試験や治験をきちんと (安全に/科学的に/倫理的に) 行える病院は、特に希少がんでは少ない
    - 診療自体も集約化するのが合理的
  - 都道府県がん診療連携拠点病院と大学病院がほとんど
  - JCOG骨軟部腫瘍/脳腫瘍/皮膚腫瘍グループ+臨床研究中核病院 = 40~50施設/グループ・・・が現実的
- 研究/治験実施状況の情報の均てん化は可能
  - 実施中 (被験者募集中) の研究/治験の情報を取りまとめて提供





# 希少がん治験・臨床研究ネットワークシステム（仮称）

H26補正事業「治験・臨床研究推進事業」により  
国立がん研究センターで希少がんセンターと  
研究支援センター共同で構築に着手

国立がん研究センターがん対策情報センター  
がん情報サービス  
「がんの臨床試験を探す」

- UMIN-CTR  
研究者主導臨床試験  
(臨床研究)
- JAPIC  
企業主導治験
- 日本医師会  
治験促進センター  
医師主導治験

既存のシステム

希少がん  
・骨軟部肉腫  
・脳腫瘍  
・皮膚腫瘍  
で患者登録中の  
治験・臨床研究  
のみを抽出して  
一覧表示

- ・試験名
- ・参加医療機関
- ・選択規準
- ・治療の内容
- ・問い合わせ窓口



参加医療機関  
に紹介

医師and/or患者さんが見て  
参加希望の場合



